

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	国語	科目名	学校必履修	現代文B	単位数	2	担当者名
教科書	高等学校 改訂版 標準現代文B							
副教材	書いて覚える漢字練習ノート(京都書房) 新訂国語図説四訂版(京都書房)							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1 学期	4	「鼻」芥川龍之介	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 事実経過を的確につかませる。</li> <li>○ 人物の置かれた状況をしっかり把握させる。</li> <li>○ 心情の推移を丁寧に追わせる。</li> <li>○ 事柄と心情との関連をしっかりと追わせる。</li> <li>○ 心情を理解させる。</li> </ul>	定期試験の結果、提出課題の内容、授業中の発言により、それぞれの理解度、到達度を測り、総合的に評価する。	24
	5	「山月記」中島敦			
	6				
	7				
2 学期	9	「こころ」夏目漱石	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ それぞれの人物の言動が相手にどう映り、どういう言動を引き出すかをしっかりと追わせる。</li> <li>○ 人物の言動の意味を考えさせる。</li> <li>○ 論旨を正しくつかませる。</li> <li>○ 自らの経験と照らし合わせて、自らの実生活とつなげて問題を考えさせる。</li> <li>○ 取り上げられた問題についての自分の意見を持たせる。</li> </ul>	定期試験の結果、提出課題の内容、授業中の発言により、それぞれの理解度、到達度を測り、総合的に評価する。	28
	10	「食と想像力」辺見庸 「記憶のゆがみ」高橋雅延 「経験の教えについて」森本哲郎			
	11				
	12				
3 学期	1	「山椒魚」井伏鱒二	○ 文章表現を味わい、楽しませる。	定期試験の結果、提出課題の内容、授業中の発言により、それぞれの理解度、到達度を測り、総合的に評価する。	18

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	公民	科目名	必修	倫理	単位数	2	担当者名
教科書	倫理(東京書籍)							
副教材	アプローチ倫理資料PLUS2021(とうほう)							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1 学期	4 ・ 5	青年期の特徴、意義と課題	「大人とは何か」、「自分らしさとは何か」等の問いをもとに、青年期の意義、特徴等について理解させ、自らの青年期について考えさせる。	目標の達成状況について、ワークシートへの記入と机間指導、定期考査により評価する。	24
	5 ・ 6	ギリシャの思想	相対的な見方と絶対的な見方について理解するとともに、相対的に見ることの良い点悪い点について考えさせる。プラトンの思想等をもとに、民主主義や多数決について考察を深めさせる。		
	6	人間の尊厳	古代から近代への自然観の違いなどに触れながら、ルネサンス期の時代の特徴について理解させる。		
	6 ・ 7	科学とは何か	「科学革命」が市民革命などに与えた影響などを考えさせる。また、ベーコンやデカルト、ポパー、クーンなどの思想をもとに、科学的に見るとはどのようなことかについて考えさせる。		
2 学期	9	民主主義を支える倫理	功利主義や社会契約説などの思想をもとに、民主主義を実現するための倫理が形作られていく過程について理解させ、考察を深めさせる。	目標の達成状況について、ワークシートへの記入と机間指導、定期考査により評価する。	28
	9 ・ 10	社会主義思想	社会主義思想の特徴について理解させるとともに、よりよい社会のあり方について考えさせる。		
	10 ・ 11	日本の思想	日本人の自然観や宗教観などをもとに、今日までつながる日本人の精神風土について理解を深めさせる。		
	11 ・ 12	実存哲学	音楽等を用いながら、キルケゴールやニーチェの思想などの実存哲学について理解させ、自らの青年期やこれからの生き方について思索を深めさせる。		
3 学期	1	現代社会の諸問題	情報倫理、グローバル化、ジェンダー、生命倫理、世界の宗教等について、理解を深めさせるとともに、具体例をまじえながら考察させる。	目標の達成状況について、ワークシートへの記入と机間指導、定期考査により評価する。	18

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	公民	科目名	必修	政治経済	単位数	2	担当者名
教科書	最新政治・経済(実務教育出版)							
副教材	政治・経済資料2021(とうほう)							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1 学期	4	政治・国家と主権 民主政治の発展	国家の役割の変化や現代の国家間の課題などを考察させる。	指導目標の達成状況を授業時における取組、毎回実施の単元テスト、及び定期考査により評価を行う	24
	5	日本国憲法の原理	大日本帝国憲法について、その課題について考察し、日本国憲法の特徴と成立過程について、理解を深め考察する。		
	6	国民主権と平和主義	日本国憲法における国民主権、平和主義について理解し、現代の課題について考察させる。		
2 学期	9	現代日本の政治とその課題	国民の政治参加が政策決定及ぼす影響や主権者としての政治参加の在り方について考察する。	指導目標の達成状況を授業時における取組、毎回実施の単元テスト、及び定期考査により評価を行う	28
	10	経済システムと資本主義	資本主義の在り方について学習し、歴史的展開について理解を深め、その課題について主体的に考		
	11	日本経済の歩み	戦後の経済民主化から、国際政治との関わりも含めて学習し、日本経済について理解を深める。		
	12	国際経済	国際経済の基礎的な事項について学習し、国際経済における課題について理解を深め、その課題について主体的に考察する。		
3 学期	1	現代社会の諸課題	政治や経済における根本的な問題とは何かを探究し、これからの社会はどのように在るべきか、その中で自分がいかに生きるべきか、主体的に考察する。		18

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年男子	教科名	保健体育	科目名	必修 体育	単位数	2	担当者名
教科書		現代高等保健体育					
副教材							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにする。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	24
	5	球技(ソフトボール)	基本的な技術を習得する。	【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	6	球技(ソフトボール)	試合を展開できるようにする。	【思考・判断・表現】 学習ノート	
		水泳(複数の泳法)	複数の泳法で長く泳ぐことができるようにする。	観察	
7	水泳(複数の泳法)	安定したペースで長く泳ぐことができるようにする。	以上の3つの観点を総合的に判断する。		
2 学期	9	水泳(複数の泳法)	記録の向上を図る。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	28
		球技(バドミントン)	基本的な技術を習得する。	【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	10	球技(バドミントン)	試合を展開できるようにする。	【思考・判断・表現】 学習ノート	
	11	球技(テニス)	基本的な技術を習得する。	観察 以上の3つの観点を総合的に判断する。	
12	球技(テニス)	試合を展開できるようにする。			
3 学期	1	体育理論 (豊かなスポーツライフの設計)	豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	18
	2			【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	3			【思考・判断・表現】 学習ノート 観察 以上の3つの観点を総合的に判断する。	

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年女子	教科名	保健体育	科目名	必修 体育	単位数	2	担当者名
教科書		現代高等保健体育					
副教材							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	体づくり運動	体を動かす楽しさや心地よさを味わうことができるようにする。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	24
	5	球技(テニス)	基本的な技術を習得する。	【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	6	球技(テニス)	試合を展開できるようにする。	【思考・判断・表現】 学習ノート	
		水泳(複数の泳法)	複数の泳法で長く泳ぐことができるようにする。	観察	
	7	水泳(複数の泳法)	安定したペースで長く泳ぐことができるようにする。	以上の3つの観点を総合的に判断する。	
2 学期	9	水泳(複数の泳法)	記録の向上を図る。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	28
		球技(ソフトボール)	基本的な技術を習得する。	【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	10	球技(ソフトボール)	試合を展開できるようにする。	【思考・判断・表現】 学習ノート	
	11	球技(バドミントン)	基本的な技術を習得する。	観察 以上の3つの観点を総合的に判断する。	
12	球技(バドミントン)	試合を展開できるようにする。			
3 学期	1	体育理論 (豊かなスポーツライフの設計)	豊かなスポーツライフの設計の仕方について理解する。	【主体的に学習に取り組む態度】 出席状況 授業への取り組み・参加態度	18
	2			【知識・技能】 技能テスト 各種計測 練習や試合での成果 学習ノート	
	3			【思考・判断・表現】 学習ノート 観察 以上の3つの観点を総合的に判断する。	

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	英語	科目名	学校必履修 コミュニケーション英語Ⅲ	単位数	4	担当者名
教科書	Power On English Communication III						
副教材	Power On Workbook / 英単語ターゲット1200 / ALL EARS Pre-Advanced						

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数			
1 学期	4	Lesson 1 Emoji as a Universal "Language"	① 語彙・文法の間違いを恐れず、まとまりのある話を3文以上で構成できる会話力の育成。 ② 意味の区切りや個々の単語の発音、イントネーションに注意し、正確な音読・暗唱ができる力の育成。 ③ 教科書やリスニング教材の英文を聴いて、内容を把握できるリスニング力の育成。 ④ 背景知識がない英文でもとりあえずは最後まで読み切り、概要を把握する力の育成。 ⑤ 高校基本単語350を習得する。	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度  外国語表現の能力  外国語理解の能力  言語や文化についての 知識・理解  観察・ワークシート・小テスト	48			
	5・6	Lesson 2 How Was the Olympic Symbol Created? Lesson 3 Zoo Dentists						
	6・7	Lesson 4 The First Four Minutes of an Encounter Lesson 5 A Promising Surface from Japan Lesson 6 Where Does Halloween Come from? Lesson 7 A Science Award That Makes You Laugh, and Then Think Lesson 8 A Nature Photographer in Alaska						
2 学期	9	Lesson 9 The History of English Tea				① 語彙・文法の間違いを恐れず、まとまりのある話を3文以上で構成できる会話力の育成。 ② 意味の区切りや個々の単語の発音、イントネーションに注意し、正確な音読・暗唱ができる力の育成。 ③ 教科書やリスニング教材の英文を聴いて、内容を把握できるリスニング力の育成。 ④ 背景知識がない英文でもとりあえずは最後まで読み切り、概要を把握する力の育成。 ⑤ より語数が多い英文を読み、概要を把握し、細部の8割を理解できる力の育成、	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度  外国語表現の能力  外国語理解の能力  言語や文化についての 知識・理解  観察・ワークシート・小テスト	56
	10	Lesson 10 Water and Living Things						
	11	Lesson 11 The 10,000-Hour Rule Lesson 12 A Conductor of the Underground Railroad Lesson 13 English, Always Growing Lesson 14 Jose Mujica, the World's "Poorest" President Ever						
	3 学期	1	Lesson 15 Understanding the Culture of Dogs	input→intake→outputの重視、学習活動から言語活動へのスモールステップを常に意識させる。	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度  外国語表現の能力  外国語理解の能力  言語や文化についての 知識・理解  観察・ワークシート・小テスト			

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	英語	科目名	学校必履修 英語表現Ⅱ	単位数	2	担当者名
教科書	Vision Quest English Expression II (啓林館)						
副教材	Vision Quest English Expression II (啓林館)、DUAL SCOPE 22 Stages(教研出版)						

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	Lesson 7 修飾語を加える	<ul style="list-style-type: none"> <li>・携帯電話について、良い点と悪い点を説明することができる。</li> <li>・副詞等を使用した英文を正しく書くことができる。</li> </ul>	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度  外国語表現の能力	24
	5	Lesson 8 比較	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ペットについて、性質を比較しながら自分の意見を伝えることができる。</li> </ul>	外国語理解の能力	
	6	DUALSCOPE Lesson1 5文型	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時制(現在・過去・未来)を正しく使い分け、英語で表現することができる。</li> </ul>	言語や文化についての 知識・理解	
	7	DUALSCOPE Lesson2 時制 DUALSCOPE Lesson3 現在完了形・現在完了進行形 DUALSCOPE Lesson4 過去・未来完了形	<ul style="list-style-type: none"> <li>・時制(現在・過去進行)を正しく使い分け、英語で表現することができる。</li> <li>・時制(現在完了形)の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> <li>・時制(過去・未来完了形)の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	観察・ワークシート・小テスト	
2 学期	9	DUALSCOPE Lesson5 基本的な助動詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞(can,may,must)の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	28
	10	DUALSCOPE Lesson6 基本的な助動詞 DUALSCOPE Lesson7 基本的な受動態	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助動詞(shouldなど)の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> <li>・基本的な受動態の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	外国語表現の能力  外国語理解の能力	
	11	DUALSCOPE Lesson8 注意すべき受動態 DUALSCOPE Lesson9 不定詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな受動態の表現を理解し、英語で表現することができる。</li> <li>・不定詞の用法を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	言語や文化についての 知識・理解	
	12	DUALSCOPE Lesson10 不定詞(意味上の主語など) DUALSCOPE Lesson11 完了不定詞	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いろいろな不定詞の表現を理解し、英語で表現することができる。</li> <li>・いろいろな不定詞の表現を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	観察・ワークシート・小テスト	
3 学期	1	DUALSCOPE Lesson12 動名詞の用法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・基本的な動名詞の表現を理解し、英語で表現することができる。</li> </ul>	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度  外国語表現の能力  外国語理解の能力  言語や文化についての 知識・理解  観察・ワークシート・小	18

# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	情報	科目名	必修	社会と情報	単位数	2	担当者名
教科書	社会と情報Next (数研出版)							
副教材	社会と情報Next サポートノート(数研出版)							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
1 学期	4	情報のデジタル表現	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業でやることの説明</li> <li>・CALL教室の利用方法の確認</li> <li>・デジタル情報の表し方</li> <li>・デジタル表現</li> </ul>	ノート提出	24
	5	情報のデジタル表現 Word実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・音、画像のデジタル化</li> <li>・解像度、色表現、データの圧縮</li> <li>・文章作成</li> </ul>	ノート提出 制作物の提出	
	6	情報の表現と伝達 PowerPoint実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プレゼンテーションの流れ、注意点</li> <li>・ソフトウェアの利用</li> <li>・プレゼンテーションの作成</li> </ul>	ノート提出 制作物の提出	
	7	定期試験 PowerPoint実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験実施</li> <li>・プレゼンテーションの作成</li> </ul>	期末考査 制作物の提出	
2 学期	9	情報通信ネットワーク Excel実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信と発展、マスコミュニケーション</li> <li>・コンピュータによる通信</li> <li>・情報処理検定(表計算)演習</li> </ul>	ノート提出 制作物の提出	28
	10	情報通信ネットワーク Excel実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・プロトコル、IPアドレス、ドメイン名</li> <li>・情報処理検定(表計算)演習</li> </ul>	ノート提出 制作物の提出	
	11	情報通信ネットワーク Excel実習	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通信の信頼性、www、電子メール</li> <li>・情報処理検定(表計算)演習</li> </ul>	ノート提出 制作物の提出	
	12	定期試験 Officeソフト実習のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期試験実施</li> <li>・実習の振り返り</li> </ul>	期末考査 制作物の提出	
3 学期	1	望ましい情報社会の構築	<ul style="list-style-type: none"> <li>・問題解決</li> </ul>	ノート提出	4



# 令和3年度 授業計画

東京都立山崎高等学校

3学年	教科名	総合的な探究の時間	科目名	必修	総合的な探究の時間	単位数	1	担当者名
教科書	自校作成教材							
副教材	自校作成教材							

学期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定時数
1 学期	4	講演「論文作成講座」	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究活動を論文として、まとめる方法について学ぶ。</li> <li>・個人で探究活動をするためのテーマ選びの方法について学ぶ。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・課題で対応</li> </ul>	12
	5	小論文模試(志望動機)の清書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就職試験、入学試験対策であることを意識して、取り組ませる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座で得たことを契機として、進路および将来について自己理解が深まったか評価</li> </ul>	
	6	個人での探究活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自らテーマを決め、情報収集する</li> <li>・講演、模試を参考にして、論文作成をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・論文にて、思考力等を評価</li> </ul>	
	7				
2 学期	9	講演「ポスター作成講座」 発表準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・探究活動の成果をポスターにまとめる方法について学ぶ</li> <li>・個人での探究活動をポスターにまとめ、発表準備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みや発表を総合的に判断し、主体性などを評価</li> </ul>	14
	10	発表準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人での探究活動をポスターにまとめ、発表準備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みや発表を総合的に判断し、主体性などを評価</li> </ul>	
	11	発表準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人での探究活動をポスターにまとめ、発表準備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みや発表を総合的に判断し、主体性などを評価</li> </ul>	
	12	発表準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・個人での探究活動をポスターにまとめ、発表準備を行う。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みや発表を総合的に判断し、主体性などを評価</li> </ul>	
3 学期	1	発表会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・発表会にて探究活動の成果を発表する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・取り組みや発表を総合的に判断し、主体性などを評価</li> </ul>	4